



**米国優良株ファンド**  
**(リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)**  
 愛称:USアイ(為替ヘッジなし)

設定日 2013年12月16日 決算日 原則 6月10日および12月10日

2017年5月31日現在

基準価額の推移(2013年12月16日～2017年5月31日)

(設定日前日を10,000としております)



- ・基準価額は、信託報酬除後の価額です。信託報酬率については、後記の「信託報酬」をご覧ください。
- ・分配金再投資基準価額は、税引前分配金を再投資したもとして計算を行い表示しています。

基準価額

- ・基準価額および前月比は分配後です。
- ・基準価額は当ファンドの信託報酬控除後の価額です。

5月末	前月比	4月末
<b>11,466 円</b>	<b>▲0.1 %</b>	11,472 円

基準価額の騰落率

- ・基準価額の騰落率は、税引前分配金を再投資したもとして計算を行い表示しています。

1ヵ月	▲0.1 %
3ヵ月	▲0.2 %
6ヵ月	5.7 %
1年	15.1 %
3年	13.6 %
5年	— %
設定来	16.9 %

資産構成

内訳	5月末	4月末
米国優良株マザーファンド	98.9 %	98.9 %
その他資産	1.1 %	1.1 %
純資産	216 百万円	224 百万円
元本	189 百万円	195 百万円

実質組入比率

内訳	5月末	4月末
外国株式等	98.2 %	98.0 %
外国株式先物取引	0.0 %	0.0 %
上場投資信託証券	ロングタイプ	0.0 %
	ショートタイプ	0.0 %

分配金の推移 (1万円当たり、税引前)

2016年12月	0 円
2016年6月	0 円
2015年12月	20 円
2015年6月	20 円
2014年12月	120 円
2014年6月	70 円
設定来合計	230 円

リスクコントロール戦略

	5月末	4月末
目標リスクコントロール比率	0.0 %	0.0 %

- ・マザーファンドを通して外国株式等の運用を行っております。
- ・外国株式等は、マザーファンドの比率を当ファンドベースに換算した実質比率です。
- ・上場投資信託証券については、株式市場の騰落率に概ね連動するロングタイプと、株式市場の騰落率の概ね反対の投資成果となるショートタイプの2種類があります。
- ・目標リスクコントロール比率は、株式市場全体の値動きによる影響度をどの程度減少させるかの目標比率(純資産対比)をいいます。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「当資料のお取り扱いに関する注意事項」、「投資信託のお申し込みの際の留意事項」をよくお読みください。



**米国優良株ファンド**  
(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)  
愛称:USアイ(為替ヘッジあり)

設定日 2013年12月16日 決算日 原則 6月10日および12月10日

2017年5月31日現在

基準価額の推移(2013年12月16日～2017年5月31日)

(設定日前日を10,000としております)



- ・基準価額は、信託報酬控除後の価額です。信託報酬率については、後記の「信託報酬」をご覧ください。
- ・分配金再投資基準価額は、税引前分配金を再投資したものと計算を行い表示しています。

資産構成

内訳	5月末	4月末
米国優良株マザーファンド	97.0 %	98.6 %
その他資産	3.0 %	1.4 %
純資産	138 百万円	138 百万円
元本	130 百万円	130 百万円

実質組入比率

内訳	5月末	4月末
外国株式等	96.3 %	97.8 %
外国株式先物取引	0.0 %	0.0 %
上場投資信託証券	ロングタイプ	0.0 %
	ショートタイプ	0.0 %

リスクコントロール戦略

	5月末	4月末
目標リスクコントロール比率	0.0 %	0.0 %

基準価額

- ・基準価額および前月比は分配後です。
- ・基準価額は当ファンドの信託報酬控除後の価額です。

5月末	前月比	4月末
<b>10,623 円</b>	0.1 %	10,611 円

基準価額の騰落率

- ・基準価額の騰落率は、税引前分配金を再投資したものと計算を行い表示しています。

1カ月	0.1 %
3カ月	0.9 %
6カ月	6.4 %
1年	13.8 %
3年	4.0 %
5年	— %
設定来	8.6 %

分配金の推移 (1万口当たり、税引前)

2016年12月	20 円
2016年6月	0 円
2015年12月	20 円
2015年6月	20 円
2014年12月	100 円
2014年6月	70 円
設定来合計	230 円

- ・マザーファンドを通して外国株式等の運用を行っております。
- ・外国株式等は、マザーファンドの比率を当ファンドベースに換算した実質比率です。
- ・上場投資信託証券については、株式市場の騰落率に概ね連動するロングタイプと、株式市場の騰落率の概ね反対の投資成果となるショートタイプの2種類があります。
- ・目標リスクコントロール比率は、株式市場全体の値動きによる影響度をどの程度減少させるかの目標比率(純資産対比)をいいます。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「当資料のお取り扱いに関する注意事項」、「投資信託のお申し込みの際の留意事項」をよくお読みください。



**米国優良株ファンド**  
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)  
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)  
 愛称:USアイ(為替ヘッジなし) USアイ(為替ヘッジあり)

2017年5月31日現在

**米国優良株マザーファンドの内容**

**組入比率**

内訳	比率
外国株式等	99.3 %
その他資産	0.7 %

・比率は、米国優良株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

**外国株式組入上位5業種**

業種名	構成比
1 資本財	26.9%
2 半導体・半導体製造装置	13.9%
3 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	13.0%
4 食品・生活必需品小売り	13.0%
5 食品・飲料・タバコ	6.9%

・業種は、世界産業分類基準(GICS)です。

・構成比は、米国優良株マザーファンドの組入株式全体を100%とした割合です。

**外国株式等組入銘柄一覧**

※特定の銘柄の推奨を目的としたものではありません。また、将来の値動き等を示唆するものではありません。

	銘柄名		業種名	比率
1	QUALCOMM INC	クアルコム	半導体・半導体製造装置	7.0%
2	RAYTHEON COMPANY	レイセオン	資本財	6.9%
3	ALTRIA GROUP INC	アルトリア・グループ	食品・飲料・タバコ	6.9%
4	WAL-MART STORES INC	ウォルマート・ストアーズ	食品・生活必需品小売り	6.8%
5	TEXAS INSTRUMENTS INC	テキサス・インスツルメンツ	半導体・半導体製造装置	6.8%
6	3M CO	スリーエム	資本財	6.8%
7	JOHNSON & JOHNSON	ジョンソン・エンド・ジョンソン	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.7%
8	AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	エアプロダクツ・アンド・ケミカルズ	素材	6.7%
9	UNITED TECHNOLOGIES CORP	ユナイテッド・テクノロジーズ	資本財	6.7%
10	PROCTER & GAMBLE CO	プロクター・アンド・ギャンブル	家庭用品・パーソナル用品	6.6%
11	UNION PACIFIC CORP	ユニオン・パシフィック	運輸	6.5%
12	EMERSON ELECTRIC CO	エマソン・エレクトリック	資本財	6.4%
13	AUTOMATIC DATA PROCESSING	オートマチック・データ・プロセッシング	ソフトウェア・サービス	6.4%
14	AMGEN INC	アムジェン	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.2%
15	CVS HEALTH CORPORATION	CVSヘルス	食品・生活必需品小売り	6.1%

・比率は、米国優良株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

**ファンドマネージャーのコメント** ・あくまで作成時点での見解等を開示したもので、将来の市場環境の変動やファンドの値動き等を保証するものではありません。

**月間の運用経過**

5月の米国株式市場はテクノロジーセクターを中心に上昇基調を取り戻し、史上最高値を更新する展開となりました。月前半は堅調な企業業績の動向などが好感された一方、高値警戒感などから横ばい推移となりました。月後半はトランプ政権の政策実効性に関する懸念などから一時下落する局面もありましたが、良好なマクロ経済指標の発表などが好感され、株価は値上がりしました。

このような環境のなか、米国優良株マザーファンド(以下、マザーファンド)は財務内容の改善や配当利回りの観点から4銘柄を新規に組み入れ、1銘柄を売却しました。その後は月間を通してB ofAメルリリンチ米国優良高配当株指数の動きに連動する投資成

果を目指して組入比率を高位に保ちました。また米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)、米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)におけるリスクコントロールに関しては、マザーファンド保有銘柄の価格変動率が大きくなかったことなどをふまえ実施しておりません。

今後の運用方針については、引き続き資金の流出入に合わせて売買を行うほか、毎月の指数構成銘柄の見直しに対応し、マザーファンドにて組入銘柄の入れ替えや投資比率のリバランスを行う方針です。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「当資料のお取り扱いに関する注意事項」、「投資信託のお申し込みの際の留意事項」をよくお読みください。



米国優良株ファンド  
(リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)  
(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)  
愛称:USアイ(為替ヘッジなし) USアイ(為替ヘッジあり)

### 当資料のお取り扱いに関する注意事項

- ※当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
- ※当資料に掲載した図、表、数値、コメント等はすべて過去のものであり、将来の運用成果や市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。
- ※当資料は信頼できる情報に基づき作成していますが、その内容の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料は事前の通知なしに内容を変更することがあります。
- ※投資信託は、リスクを含む商品(外貨建資産に投資する場合は為替リスクもあります。)であり、元本の保証はありません。
- ※購入のお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、詳細をよくお読みいただき、投資に関してはご自身でご判断ください。また、あらかじめ交付される契約締結前交付書面など(目論見書補完書面を含む)の内容をよくお読みください。

### 投資信託のお申し込みの際の留意事項

- 投資信託は、預金や保険契約ではなく、預金保険制度、保険契約者保護制度の対象ではありません。
- 投資信託は登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 投資信託は、元本の保証はありません。
- 投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います。
- 当資料はアセットマネジメントOneが作成した販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。  
信頼できると考えられるデータなどに基づき作成していますが、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。予告なく当資料の内容を変更する場合があります。



**米国優良株ファンド**  
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)  
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)  
 愛称:USアイ(為替ヘッジなし) USアイ(為替ヘッジあり)

「米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)」「米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)」各ファンドは、主として米国の株式などにマザーファンドを通じて投資します。なお、各ファンドから直接投資する場合があります。実質的に組み入れた株式の値動き、為替相場の変動などの影響により基準価額が変動しますので、これにより投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。これらの運用による損益は、すべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、各ファンドは元本が保証されているものではありません。

**ファンドの特色**

**1. 米国の優良株に実質的に投資を行うとともに、リスクコントロール戦略により、価格変動リスクの低減を図ります。**

- ◆各ファンドの運用は「ファミリーファンド方式」で行います。
- ◆株式投資にあたっては米国優良株マザーファンド(以下「マザーファンド」という場合があります。)を通じて、BofAメリルリンチ米国優良高配当株指数(以下「米国優良株指数」という場合があります。)の動きに連動する投資成果を目指す運用を行います。
  - ※米国優良株指数は、各ファンドのベンチマークではありません。
- ◆リスクコントロール戦略では、市場全体の動きによる各ファンドの影響をコントロールするために、株価指数先物を売り建てます。
- ◆株式部分と株価指数先物の売り建て部分を合計した実質的な株式比率は、純資産総額に対して0%～100%の範囲内で機動的に調整することを基本とします。
- ◆実質的な株式比率の調整にあたっては、米国株式市場の変動率などにに基づき株価指数先物の数量を決定します。
  - ※株式比率の調整において、上場投資信託証券を活用する場合があります。
  - ※マザーファンドと同様の運用方針に基づき直接株式に投資する場合や、上場投資信託証券に投資する場合があります。

**マザーファンドの運用方針**

- ・米国の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)を主要投資対象とし、円換算した米国優良株指数の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
- ・株式の組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。
- ・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

**2. 為替ヘッジの有無により、「為替ヘッジなし」と「為替ヘッジあり」の2つのタイプがあります。**

- ◆「米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)」では、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。(基準価額は、為替変動の影響を直接受けます。)
- ◆「米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)」では、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。(ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。)

各ファンドの資金動向、市況動向などによっては、また、やむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

**3. 原則として、年2回(毎年6月、12月の各月10日。休業日の場合は翌営業日。)の決算時に、収益の分配を行います。**

- ◆分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)などの全額とします。
  - ◆分配金額は、委託会社が基準価額水準や市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- ◇運用状況により分配金額は変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

**[収益分配金に関する留意事項]**  
 ◎投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。なお、分配金の有無や金額は確定したものではありません。  
 ◎分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。  
 ◎投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払い戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。



**米国優良株ファンド**  
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)  
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)  
 愛称:USアイ(為替ヘッジなし) USアイ(為替ヘッジあり)

ファンドの主な投資リスク

各ファンドは、値動きのある有価証券などに実質的に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産に実質的に投資した場合、為替相場の変動などの影響も受けます。

これらの運用による損益は、すべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、投資信託は預貯金とは異なります。

<p>株価変動リスク</p>	<p>株式の価格は、国内外の政治・経済・社会情勢の変化、金利動向、発行企業の業績・経営状況の変化、市場の需給関係などの影響を受け変動します。一般に、株価が下落した場合にはその影響を受け、各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。                  各ファンドは実質的に比較的少数の銘柄に集中して投資する場合があります。その際、より多くの銘柄に分散投資を行った場合と比較して基準価額の変動が大きくなる可能性があります。また、各ファンドの基準価額は、米国の株式市場全体の動きにかかわらずより大きく変動する可能性や、市場全体と異なる動きをする可能性があります。</p>
<p>為替変動リスク</p>	<p>外貨建資産は、為替相場の変動により円換算価格が変動します。一般に、保有外貨建資産が現地通貨ベースで値上がりした場合でも、投資先の通貨に対して円高となった場合には、当該外貨建資産の円換算価格が下落し、各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。                  なお、「米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)」では原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではなく、円と投資対象通貨の為替変動の影響を受ける場合があります。為替ヘッジを行うにあたり、円金利が当該通貨の金利より低い場合には、その金利差相当分のコストがかかります。</p>
<p>リスクコントロール戦略にかかわるリスク</p>	<p>各ファンドにおけるリスクコントロール戦略は、価格変動リスクの低減を確実に保証するものではありません。実質的に投資している株式部分と、売り建てた株価指数先物の値動きが異なることや、株式部分に対する株価指数先物の比率によっては、基準価額の変動リスクが低減されない場合があります。                  また、これらにより各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。</p>
<p>流動性リスク</p>	<p>有価証券などを売買する際、当該有価証券などの市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合には、希望する時期に、希望する価格で、希望する数量を売買することができない可能性があります。特に流動性の低い有価証券などを売却する場合にはその影響を受け、各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。</p>
<p>信用リスク</p>	<p>有価証券などの発行体が業績悪化・経営不振あるいは倒産に陥った場合、当該有価証券の価値が大きく減少すること、もしくは無くなる場合があります。また、有価証券の信用力の低下や格付けの引き下げ、債務不履行が生じた場合には、当該有価証券の価格は下落します。これらの影響を受け、各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。</p>
<p>カントリーリスク</p>	<p>投資対象国・地域の政治経済情勢、通貨規制、資本規制、税制などの要因によって資産価格や通貨価値が大きく変動する場合があります。これらの影響を受け、各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。</p>

※基準価額の変動要因(投資リスク)は、上記に限定されるものではありません。



**米国優良株ファンド**  
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)  
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)  
 愛称:USアイ(為替ヘッジなし) USアイ(為替ヘッジあり)

**お申込みメモ**

商品分類	追加型投信／海外／株式
購入単位	(当初元本1口=1円) 購入単位は販売会社またはお申込コースにより異なります。 お申込コースには、「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」の2コースがあります。ただし、販売会社によってはどちらか一方のみの取り扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社またはアセットマネジメントOneにお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額(各ファンドの基準価額は1万円当たりで表示)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として営業日の午後3時までとし、当該締切時間を過ぎた場合の申込受付日は翌営業日となります。 ※申込締切時間は販売会社によって異なる場合があります。
換金制限	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金 申込不可日	以下に定める日には、購入・換金のお申し込みの受付を行いません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行の休業日
購入・換金申込受付 の中止及び取消し	金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申し込みの受付を中止することおよびすでに受け付けた購入・換金のお申し込みを取り消す場合があります。
信託期間	2023年12月11日まで(2013年12月16日設定)
繰上償還	各ファンドの受益権の総口数が30億口を下回ることとなった場合、米国優良株指数が改廃された場合などには、繰上償還することがあります。
決算日	毎年6月、12月の各月10日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年2回の決算時に、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 ※「分配金再投資コース」を選択された場合の分配金(税引後)は自動的に無手数料で全額再投資されます。
課税関係	収益分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して所定の税率により課税されます。 各ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。少額投資非課税制度「愛称:NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「愛称:ジュニアNISA(ジュニアニーサ)」の適用対象です。 ※税法が改正された場合などには、課税上の取り扱いが変更になる場合があります。

**ファンドの費用**

お客さまが直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に、 <b>3.24%(税抜3.0%)</b> を上限として、販売会社がそれぞれ独自に定める手数料率を乗じて得た額となります。詳しくは販売会社またはアセットマネジメントOneにお問い合わせください。
換金時	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対し <b>0.1%</b> を乗じて得た額を換金時にご負担いただきます。
お客さまが信託財産で間接的に負担する費用		
保有期間中	運用管理費用 (信託報酬)	日々のファンドの純資産総額に <b>年率1.62%(税抜1.5%)</b> を乗じて得た額とします。
	その他の費用・ 手数料	監査法人に支払うファンドの監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、先物取引・オプション取引などに要する費用などを、その都度(監査報酬は日々)、投資信託財産が負担します。 ※「その他の費用・手数料」については、定率でないもの、定時に見直されるもの、売買条件などに応じて異なるものなどがあるため、当該費用および合計額などを表示することができません。

◎手数料などの合計額については、購入金額や保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。  
 ◎購入のお申し込みの際は、販売会社からお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

**委託会社、その他の関係法人**

- 委託会社: アセットマネジメントOne株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号  
 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会  
 ファンドの運用の指図などを行います。
- 受託会社: 株式会社りそな銀行 ファンドの財産の保管および管理などを行います。
- 販売会社: 大山日ノ丸証券株式会社 金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第5号  
 加入協会: 日本証券業協会  
 株式会社中国銀行 登録金融機関 中国財務局長(登金)第2号  
 加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会  
 募集・販売の取り扱い、投資信託説明書(目論見書)などの書面の交付、換金申込の受付、収益分配金の再投資ならびに収益分配金・換金代金・償還金の支払いなどを行います。